

特別支援教育の充実に向けて

江東特別支援部通信

Vol. 1



令和7年4月30日

東京都立江東特別支援学校長

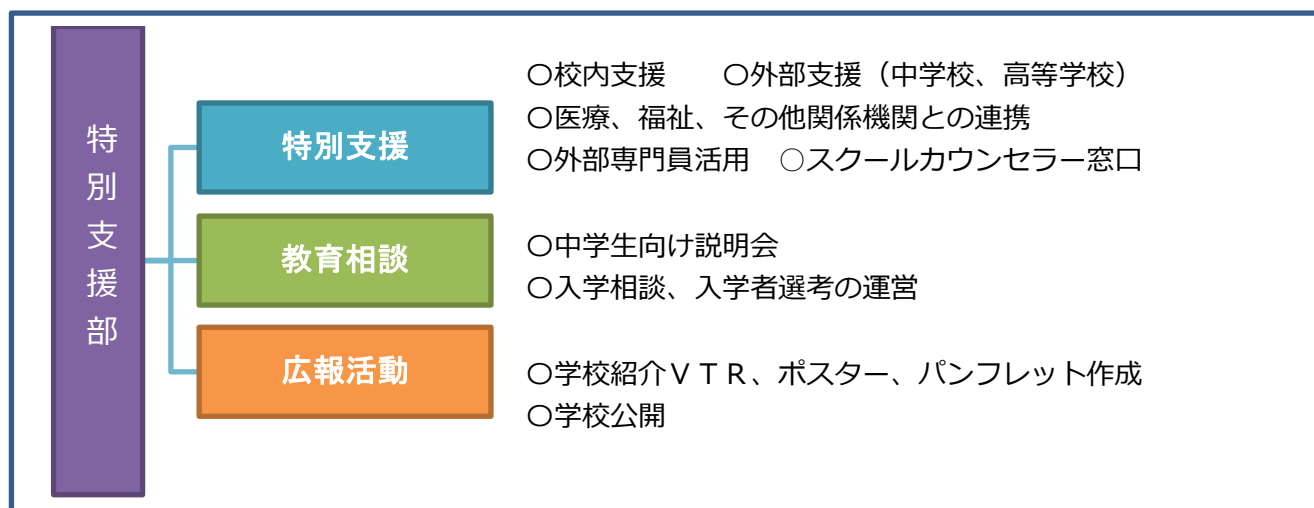
浅見 信彦

(文責：山口 美奈子)

在校生の皆様、御進級おめでとうございます。そして新入生の皆様、御入学おめでとうございます。希望に胸を膨らませ、3年間の学校生活を頑張ろうとしている新入生の皆様をお迎えできたことを大変うれしく思います。本校に御入学、在籍されている皆様の学校生活をしっかりと支え、応援していきたいと考えております。

さて、この特別支援部通信では、特別支援部で扱う内容や専門家の紹介、対外的な活動の様子等をお伝えしていきます。年間5回の発行を予定しております。特別支援部の取り扱う業務は以下のとおりです。皆様の学校生活において、少しでも力になれるよう、特別支援教育の充実に努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

●特別支援部の主な業務



校内支援

- ・校内支援会議→生徒指導上、学校や家庭生活などで支援が必要な状況が生じた時に開催（必要に応じて外部の支援機関も含めた拡大支援会議）
- ・本校の生徒、保護者の相談支援（カウンセラー同席、担任とコーディネーター、コーディネーター単独等）

外部支援

- ・区立中学校や高等学校の巡回相談、支援会議、教員研修講師 等



医療、福祉、その他関係機関との連携

- ・医療機関との連携、診断、愛の手帳など障害者手帳等に関すること
- ・教育委員会（江東区、千代田区、中央区、江戸川区、その他生徒の在住区）、教育センターとの情報交換や連携
- ・障害者支援課、子育て支援課、子ども家庭支援センター、児童相談所、警察、保健相談所等との連携
- ・近隣の特別支援学校との連絡会や江東区特別支援学級との合同研修会



中学生向け説明会、入学相談、入学者選考の運営

- ・【普通科】入学相談対象者説明会、事前相談、入学相談、入学許可予定者説明会
- ・【職能開発科】学科説明会、個別説明、入学者選考、合格者説明会

外部専門員との連携

～教員の専門性を向上し、教育活動を充実させていきます～

- ・19名の外部専門員が年間約900時間来校、指導の助言や支援の方策等を助言
- ・授業や生徒の様子、支援の方法などを検討するケース会議を年30回程度実施

【外部専門員】

臨床心理士 発達検査（WISC-IV等）やカウンセリング、支援策の検討等

臨床発達心理士 発達に基づくアセスメントと、観察方法、支援策へ導く手順等

スクールソーシャルワーカー 医療、福祉等関連機関との連携、サービスを受ける際の助言等

作業療法士 日常生活をスムーズに行うための様々な訓練、動作等操作性の向上等アドバイス

学習支援 太田ステージ等発達検査を用い、主に教科指導や教材のアドバイス

職業指導の専門職 園芸、木工、販売、各種専門性の向上に向けた助言

図書司書 図書室のシステム化、活用についての構築

公認心理師
含む



★生徒、保護者向け相談について

1学期の設定日



学校生活や家庭でのこと、友達のこと、福祉サービスに関することなど、内容により、御案内させていただきます。

担任もしくは問合せ先まで御連絡、御予約ください。

また、この日程以外でも、御相談等がありましたら、お気軽に問い合わせください。

<生徒向け相談>

*心理士との相談(教員同席)

5/2(金) 6/16(月)

7/14(月)

予約枠

①10:15

②11:10

③13:50

<保護者向け相談>

*スクールソーシャルワーカーとの相談(教員同席)

5/13(火) 6/10(火)

7/8(火)

予約枠

①10:30～11:00

②14:00～14:30

<スクールカウンセラー相談>

*生徒がカウンセラーと直接相談

毎週 木曜日・金曜日

*まずは1年生から、全員とお話や御挨拶ができるように計画しています。

その他に、発達相談（精神科医による相談）も月1回程度あります。ご希望があれば担任まで申し出ください。

特別支援部の業務内容に関する事、外部専門員やスクールカウンセラー活用に関する事について御質問、御相談がありましたら、担任もしくは各学年のコーディネーターまで御連絡ください。

東京都立江東特別支援学校

〒135-0016 江東区東陽 4-11-45 電話 03(3615)2341 ファクシミリ 03(3646)5893

副校長 有上 真理

担当主幹 阿部 敏明

特別支援教育コーディネーター <チーフ・職能開発科> 石垣 祐子

<普通科1年> 近藤 智子 山口 美奈子

<普通科2年> 野呂 由紀子 魚谷 海飛

<普通科3年> 矢後 大地